

株NTT西日本アセット・プランニング九州支店

遊休不動産利活用を成功に導く 最適プラン

西新に10階建て賃貸マンション

「NTTグループが所有する不動産のポテンシャルを最大限に生かした利活用」をミッションに掲げ、同社の遊休不動産を約35年にわたり利活用してきた株NTT西日本アセット・プランニング九州支店（福岡市博多区上川端町、鈴木信昭九州支店長）。これまで九州各地で複合商業店舗や集合賃貸住宅、駐車場を中心に開発してきた豊富な実績を持つ。

直近では鹿児島市内の武之橋にドラッグストアモリが入居する複合商業施設、福岡市早良区城西3丁目に10階建ての賃貸マンション（1〜4階は商業テナントが入居予定）を建設するほか、沖縄の社宅跡地でもスーパーとドラッグストアが入居する複合商業施設建

設の計画を予定している。

近年では豊富な実績を生かし、グループの遊休不動産だけでなく、企業など民有の土地（民地）での開発も積極的に進めている。

豊富な実績生かして民地開発

今年3月に福岡市博多区で完成した物流倉庫・事務所（延床面積5327・74㎡）は地元有力企業が所有する土地を有効活用する形で建設。ヤマト運輸の博多営業所が入居しており、九州支店ではこれまで駐車場など小規模の「民地」開発で実績はあったものの、今回のような規模での開発は初となる。また、同施設は屋上に自家消費型太陽光発電設備を設置したほか、事務室、会議室には「全熱交換器」採用、また照明機器はすべて「LED」採用することで、

建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）における非住宅建築物の最高ランクである「5☆」および「ZEB」認証を取得するなど、付加価値の高い施設となっている。「グループが目指す『カーボンニュートラルの実現』に資するものになった。持続可能な社会を実現する取り組みが注目を集める中、ZEB認証の施設の需要は高くなっていくと考えている」と語る鈴木支店長。「民間企業から開発を請け負っていくためには、営業力・提案力を磨くだけでなく、地域や顧客の潜在的な需要を知る必要が

ある。地域に密着した事業展開を通じて、「人」とその「未来」を創造する『街づくり』の実現を目指したい」と展望を語る。

経営環境が日々変化する昨今、所有する不動産の利活用は、企業にとって競争を生き抜く大きな動力源となる。遊休不動産を利活用するための方法やサービスを提供している会社は数多く存在するが、NTT西日本グループとしての信頼力、優良な不動産を開発してきた実績を持つ同社の存在は、利活用を検討している企業にとって強い味方になることだろう。

NTT西日本AP

お客様がお持ちの不動産を活用してみませんか？

時代のニーズに合わせた付加価値をプラスして、お客様のスタイルに最適な不動産ソリューションをご提供します。



弊社は、不動産利活用のプロフェッショナルです。お客様からご要望いただければスタッフが伺います。

株式会社NTT西日本アセット・プランニング
九州支店 TEL 092-263-6181

ホームページ <https://www.ntt-ap.co.jp/>